

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月19日
事業名	生徒会・部活動等補助事業	担当課・係名	学校教育課・教育総務係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	24
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	生徒会活動と部活動の支援により、生徒の健全な成長を支援				
対象 (誰を・何を)	小学校児童・中学校生徒				
内容	生徒会活動費の補助金支給、部活動費の補助金支給、児童派遣費補助金				
根拠法令・条例等					
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	2,789	2,250	2,870
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	2,789	2,250	2,870
	職員人数 (概算職員数)	人			0.04
	人件費計 (b)	千円			210
総事業費 (a)+(b)	千円	2,789	2,250	3,080	
事業費内訳 H 25 年度	生徒会費補助金：812千円 部活動補助金：2,000千円 児童派遣費補助金：58千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 児童・生徒数	人	2,474	2,456	2,401
	②				
活動指標 (活動量)	① 部活動在籍児童・生徒数	人	720	722	730
	②				
成果指標 (達成度等)	① 部活動在籍率	%	29.1	29.4	30.4
	② 部活動在籍児童生徒一人当たりの事業費	円	3.9	3.1	4.2

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	各学校の部活動への補助のため。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	補助金の形式が度々変更となっている。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	生徒会活動に必要な補助であるが、その成果の有効性が見えにくい。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	生徒会活動に必要な補助であるが、その成果の有効性が見えにくい。
	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	補助対象費は概ね適正。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 補助のあり方については、定期的な検証が必要。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
事業改善点の点検と検証
② 平成26年度に着手する事項
事業改善点の点検と検証
③ その他（課題、調整事項等）
なし。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

生徒会活動と部活動を支援し、生徒の健全な成長を図っていく。
